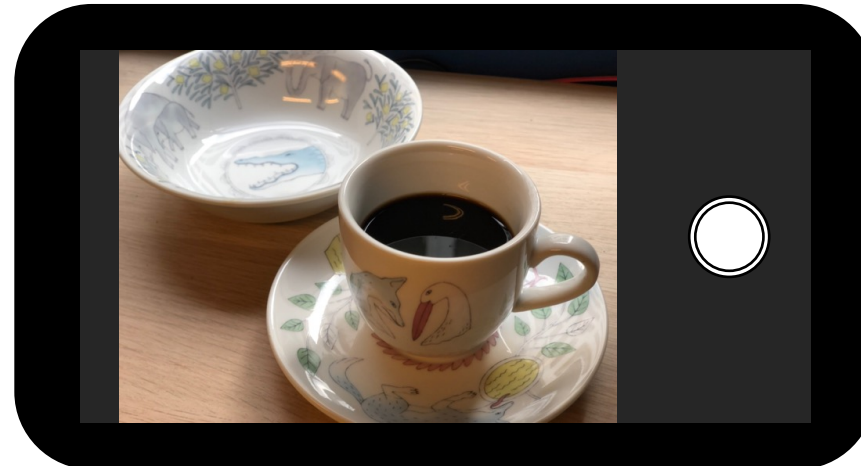
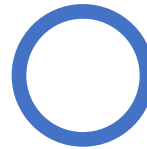


1) 横位置での撮影をお願いします

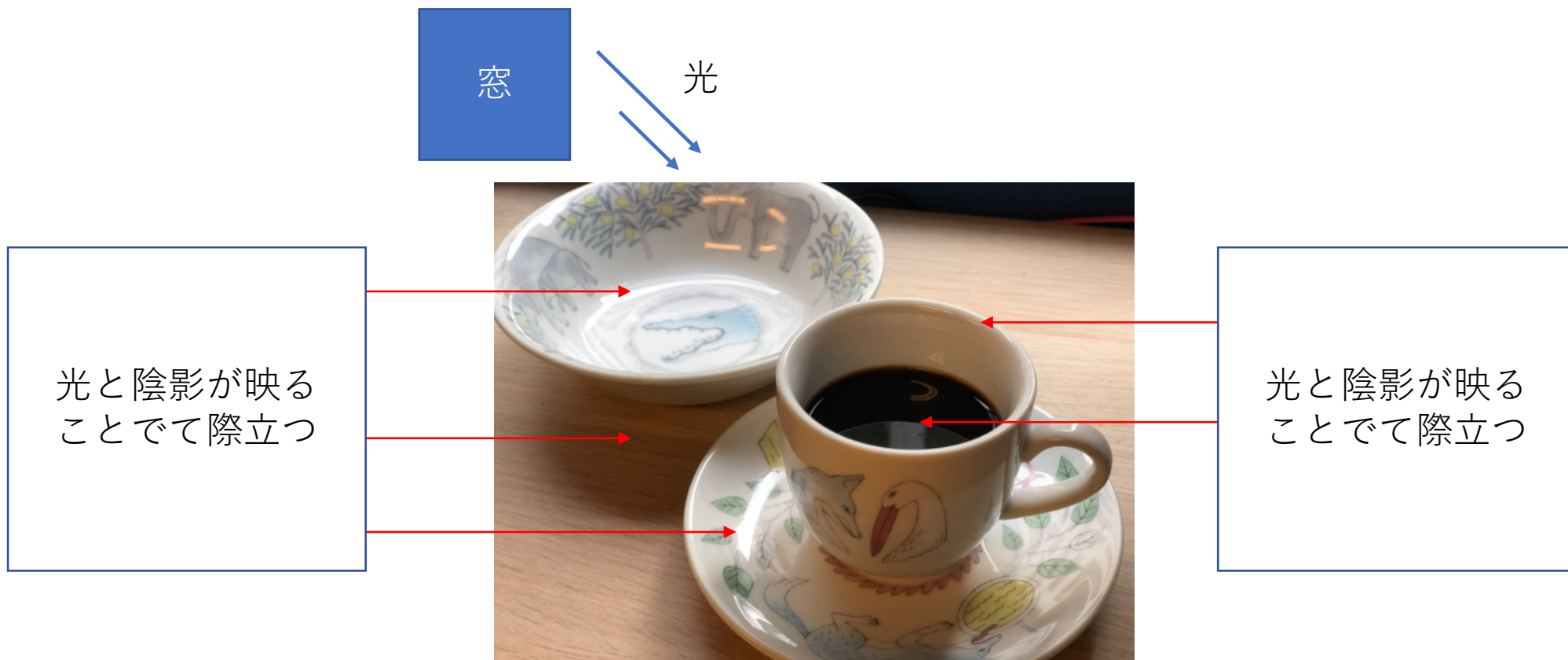
HPでは横位置の写真を採用しています。

縦位置で撮影いただきますと、そこから横位置写真にトリミングすることになるため、スマートフォンでの撮影の際は、横位置撮影をお願いします。



2) 明るい場所で少し逆光気味に撮ると写真が際立ちます

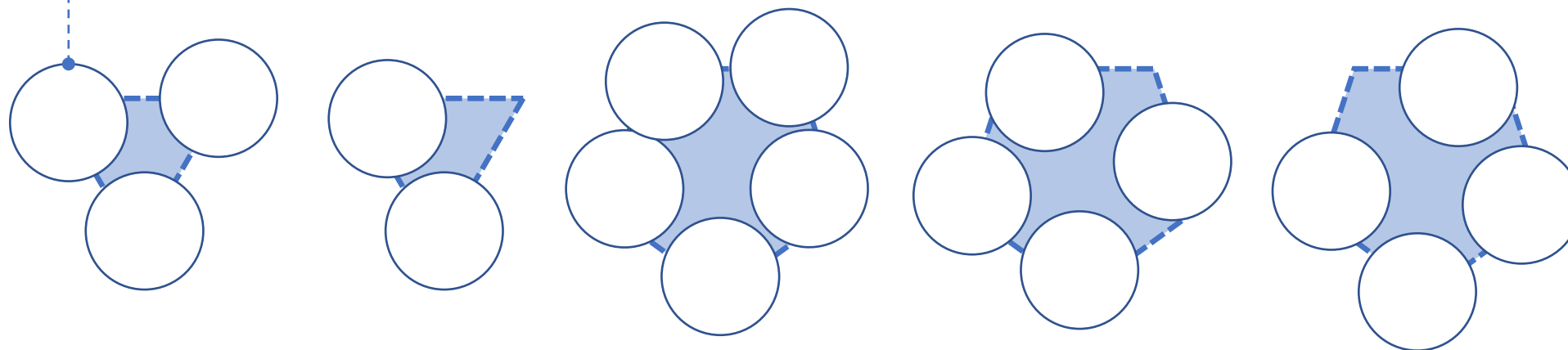
光があるところで撮影するのはもちろん、光の加減をコントロールすると写真は際立ちます。
順光は被写体に平坦に光があたるので、見やすくはなりますが、立体感がなくなり、味気ない写真に仕上がります。
少し逆光気味に撮影すると、被写体の輪郭が浮き立ち、魅力的な写真になりやすいです。



3) 料理撮影はお皿の並べ方がポイント

真横に綺麗に並べるのではなく、逆三角形や逆五角形を意識して並べるとレイアウトが整います。
2点しか写すものがない場合でも、三角形のそれぞれの頂点に配置するように心がけると構図が整います。
綺麗に頂点に配置するのではなく、それぞれを少しずらして置くことで、構図に躍動感が出ます。
(商品が1点の場合は、背景にドリンクなどを並べると構図が整いやすくなります)

皿



4) いくつかのアングルから撮ってみる

真上から、少し斜め上くらいまで、さまざまなアングルから撮影することで、写真の表情は変わります。構図はもちろん、光の加減も変わるので、おすすめです。



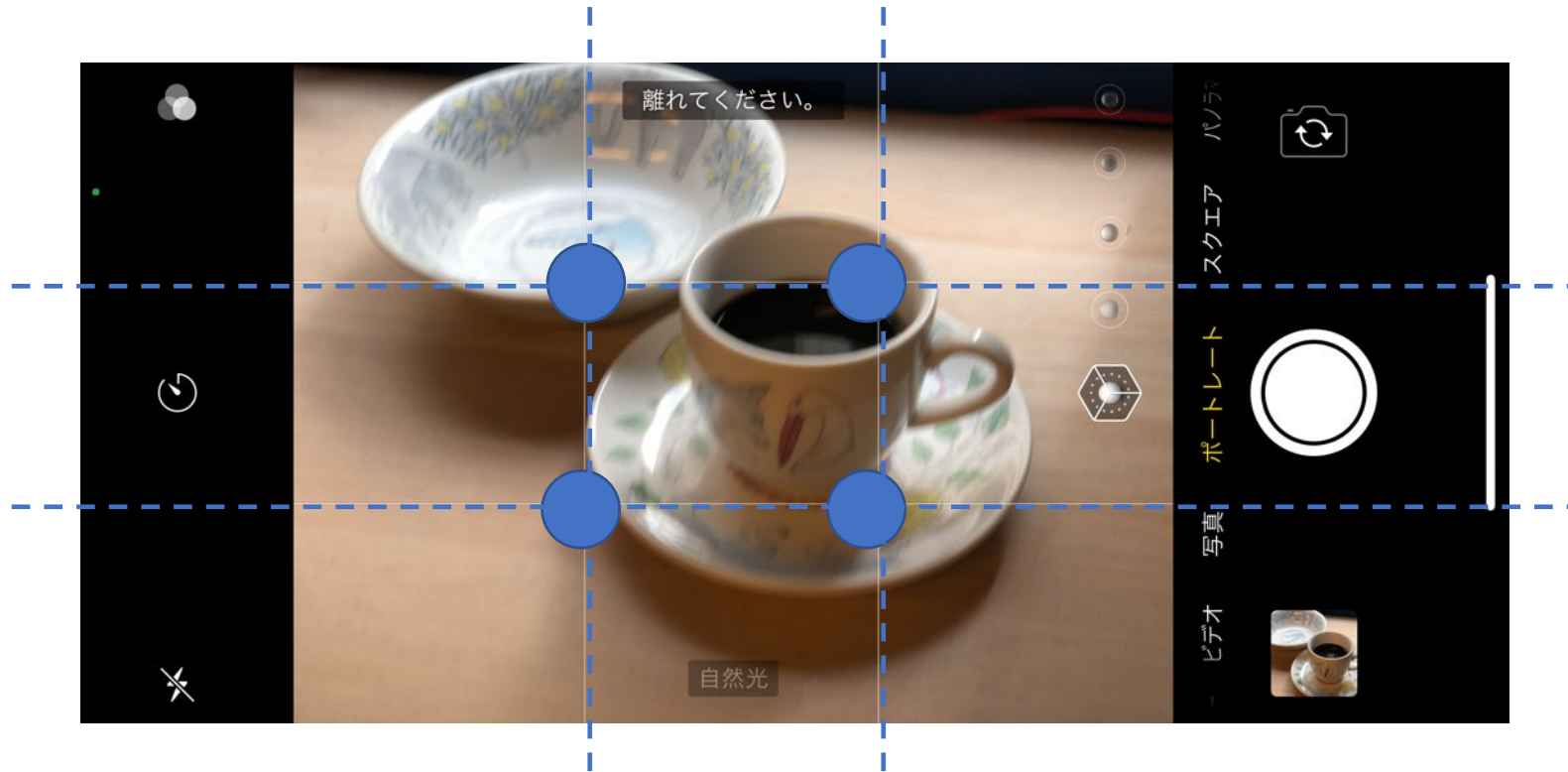
真上



斜め上

5) グリッドを活用する

画面を縦横それぞれ3分割にしたグリッドが出ていたらそれを利用しましょう。（3分割撮影法と言います）
線が交わっている点に見せたいものを置くことで、バランスの良い写真になります。
グリッドに合わせてアングルのみならず、食べ物や人の位置を調整していくとよりよい構図に仕上がります。



著作権・肖像権にご注意ください

アニメや漫画のキャラクターには著作権があります。
タオルやコップ、Tシャツなどに有名なキャラクターのモチーフが描かれている場合、
映らないように心がけてください。

許可なくタレントさんやお客様の顔を撮影してしまうと、
肖像権の侵害になることがあります。十分ご注意ください。